



防災、減災意識の向上を！「かながわシェイクアウト」に参加しました

南足柄市では、9/4（日）に総合防災訓練を行いました。福沢小学校では、夏休み明け最初の日の9/1（木）【＝防災の日】に、地震の避難訓練を行いました。当日は「かながわシェイクアウト（いっせい防災行動訓練）」に併せて実施しましたが、神奈川県では「1,136,466名」が参加（事前登録分人数）し、一斉に行うことで、参加者の意識を高めました。福沢小学校では484名の参加者でしたが、「もしも」に備えた意識の向上や高まりを期待しています。

防災の日の由縁となった関東大震災（1923.9.1）から93年が過ぎました。地震の研究は積み重ねられていますが、地震の完全な予知に関しては、まだまだ時間がかかりそうです。防災のみならず、昨今は「減災」という語も定着してきました。減災で大切なことは、「決して人任せにはせず、各自が、発生前の平常時に、如何に、被害を減らす対策をすることができるか」が、大きなキーポイントになってきます。マンネリ化してもいけません。想定のをを広げ、お互いに意識を高めていきましょう。

「シェイクアウト」は、地震の際の安全確保行動を身につける機会です。

1.DROP

（まず低く）

2.COVER

（頭を守り）

3.HOLD ON

（動かない）

9/1(木)11:00、福沢小学校では、484名が、かながわシェイクアウト（＝一斉訓練）へ参加しました。

484/1,136,466

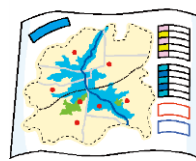
（平成28年8月31日現在）



避難訓練



ハザードマップ



避難所



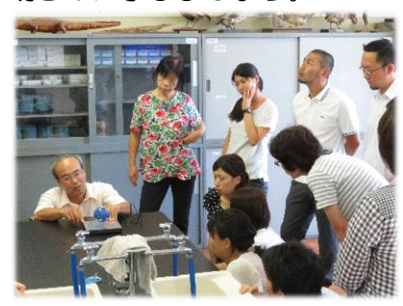
先生たちの夏休み課題！ 成果は夏休み明けに期待してください！！

小学生の児童は、夏休み中の課題にも一生懸命取り組み、7月までの学習の総チェックや9月からのダッシュに向けて励んだ夏休みであったことでしょう。



先生方も夏休み期間中、自主的に研修会へ参加して新しい知識を習得したり、文献を当たり教える腕を磨いたりして、頑張りました。また、今夏は、福沢小教職員全員で、体育のマット運動や算数の指導方法を勉強したり、南足柄市教育研究所の富川教育指導員にお越しいただき、理科実験のノウハウを学ぶなど、9月からの授業実践に、すぐに取り入れられる研修を実施しました。

前期ももうすぐ修了です。先生たちは、児童のみなさんに教えたことや伝えたいことを、たっぷり蓄えて夏休み明けを迎えています。秋の爽やかな空の下で、朗らかに学びましょう。



人は生涯にわたって、様々な学び続けます……。その姿勢は、いつまでも忘れずに！

PTA美化作業等【8/27(土)】お疲れ様でした ありがとうございます!

台風の影響が心配された8/27(土)でしたが、曇り空の下、児童や保護者・ご家族の方々等、大勢の参加者や協力を得てPTA美化作業を行いました。昨年度は校舎増築の関係で、隅々までというわけにはいきませんでした。今年度は大掛かりに、校地及び校舎内まで丁寧に美化を実施していただきました。ありがとうございました。



特に、御好意により、朝早くから校地の草刈をしていただいたり、グリーンリサイクルセンターへ車で何度も運搬していただいた方々には、格別感謝しております。

夏休み明けを前に、学校がスッキリさっぱりしました。秋の到来も楽しみになりました。きれいな学校は、何にも増して良いものですね。

夕方からは、毎年恒例となっている、福沢地区青少年健全育成会主催の納涼大会が開催されました。残念ながら雨天のスタートとなってしまいましたが、今年度は、当初より校庭ではなく福沢小学校体育館を会場に準備が進められていたため、大きな動揺や混乱もなく、進行されていきました。



福沢地区の幼稚園、小・中学校、高等学校をはじめ、地域の方々がこぞつれあひ、コミュニケーションを通じて、夏の終わりに地区の青少年の健全育成を願い、将来への想いを確認しあう。福沢地区のよい伝統だと思います。お疲れ様でした。



児童の交通安全・事故防止について ～自転車の正しい乗り方～

夏休み期間中に、日頃から、子どもたちの安全を心配されている地区の方から、相談をいただきました。

通学路外通行の危険性、子どもたちの見守り活動、自動車での送迎についてなどが中心でしたが、学校からも度々お知らせしている自転車の乗り方について、「二人乗りや、ヘルメットをかぶっていない児童を、どう指導したらよいか？」等、学校や家庭で重ねて指導していながらも、なかなか改善されない内容が主でした。

“一般の自転車の場合、16歳以上の運転者は、幼児用座席を設けた自転車に6歳未満の幼児を1人に限り乗車させることができる。さらに運転者は幼児1人を子守バンド等で背負って運転できる。幼児2人同乗用自転車の場合、16歳以上の運転者は、幼児2人を同乗させることができる特別の構造又は装置を有する自転車(幼児2人同乗用自転車)に6歳未満の幼児2人を乗車させることができる。但し、その場合は、さらに幼児1人を子守バンド等で背負っての運転はできない。”とあるので、小学生の自転車二人乗りは有り得ません。



また、“自転車のヘルメット着用については、13歳未満の児童では着用努力義務がある”とされていますので、小学生はヘルメット着用が望ましいことです。事故発生時のダメージや補償に影響してしまうことも考えられます。

早速9月1日に、担当から全校へ指導しましたが、自分たちの行動が、周囲や地域からも注目や心配をされていることをお忘れなく!

季節のたより

「秋の空」とは“天高く馬肥ゆる秋”にふさわしい、澄み渡って高く見える青空を連想しますが、9月の空は、「ひつじ雲」に代表されるように天候が崩れる前兆だったりします。まだまだ夏の名残が色濃くうかがえるのですが、日の出、日の入りともに、一日毎に一分ずつくらい遅く、早くなっており、確実に日が詰まっていると感じられます。今月22日は秋分の日。昼間の時間が短くなると、一気に季節が進むのを感じられます。早足で本格的な秋が近づいてきますね。(担当)

